

<b>Title</b>	戦後日本の歴史認識を問う：日本人は大きな忘れ物をしていないか実施結果：アンケート集計結果の概要（総合研究所 News：2008 聖学院大学総合研究所 日韓現代史研究センター講演会 総合研究所 20 周年記念行事・戦後日本社会の再検討）
<b>Author(s)</b>	聖学院大学総合研究所
<b>Citation</b>	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.18-No.2, 2008.9：31-34
<b>URL</b>	<a href="http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=4769">http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=4769</a>
<b>Rights</b>	



聖学院学術情報発信システム：SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

・自由意見として、「たいへん勉強になった」「有益であった」「講演者の時間が短い」など。

2008 聖学院大学総合研究所  
 日韓現代史研究センター講演会  
 総合研究所 20 周年記念行事・  
 戦後日本社会の再検討  
 戦後日本の歴史認識を問う  
 —日本人は大きな忘れものをしていないか—  
 実施結果 —アンケート集計結果の概要—

日時 2008年5月24日(土) 16:30～18:30  
 場所 女子聖学院クローソン・ホール

【プログラム】

主催者あいさつ

大木英夫(聖学院大学総合研究所長、学校法人  
 聖学院理事長)

講演

中塚 明(奈良女子大学名誉教授)

討論(コメント)

康 仁徳(聖学院大学総合研究所客員教授)

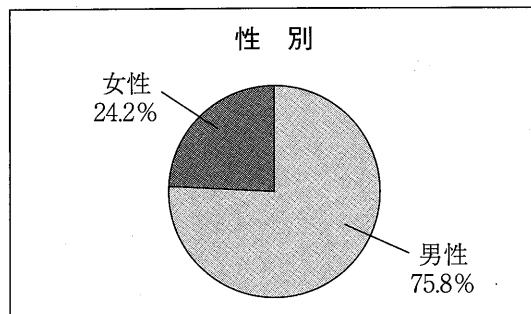
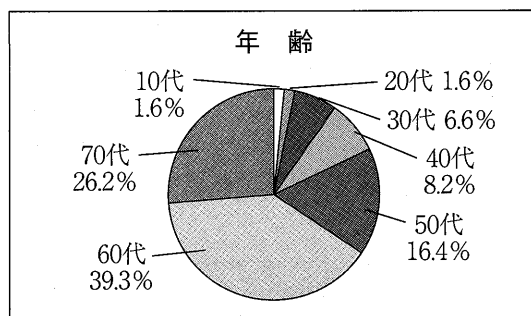
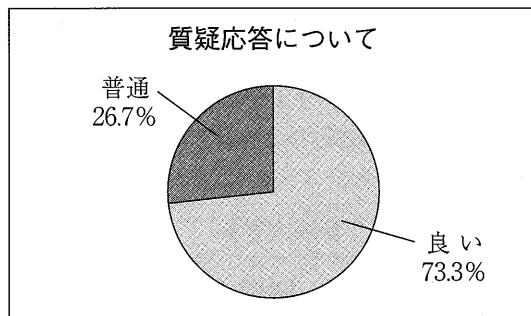
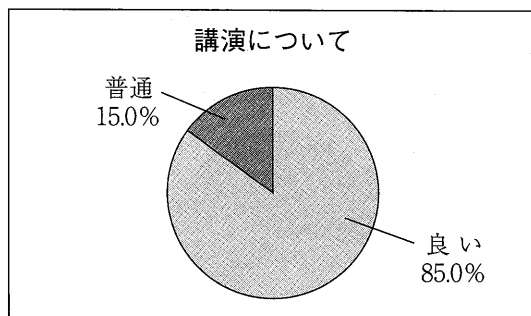
質疑応答

司会

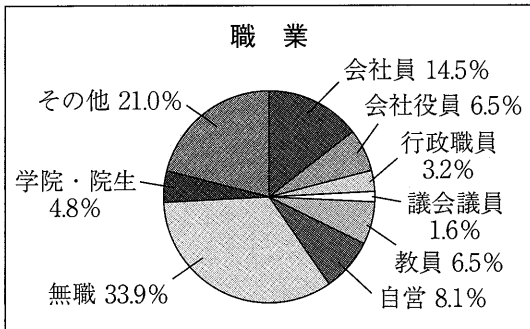
小田川 興(聖学院大学総合研究所客員教授)

【結果の概要】

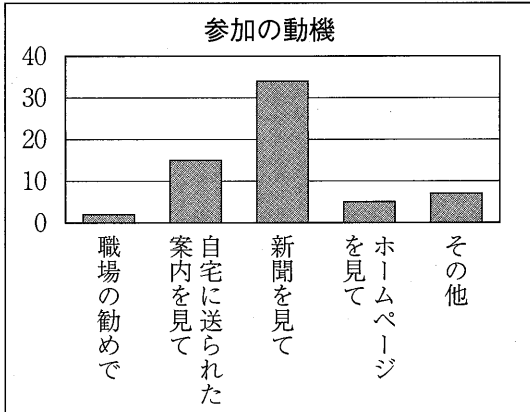
- ・参加者は130名。内アンケート回答者は63名。
- ・講演について、「良い」が82%となり、質疑応答についても「良い」が73%と高い評価を得た。



\* 年齢別には、60代が最も多く39%、次に70代が26%、50代が16%となった。  
性別は、男性75%、女性24%となった。



\* 回答者の職業は、無職が最も多く33%、次に会社員14%だった。「その他」に内容として、「会社顧問」「主婦」「公務員」など。



\* 参加の動機は、「新聞を見て」が最も多く、次に「自宅に送られた案内をみて」だった。「その他」の内容として、「先生の紹介」「友人の勧め」など。

## 自由意見

・2010年には朝鮮併合100周年を迎える。60年前に韓国は日本の植民地から開放されたが、併合時のマイナス面、プラス面についての冷静な論議が未来志向の日韓関係の構築のために必要

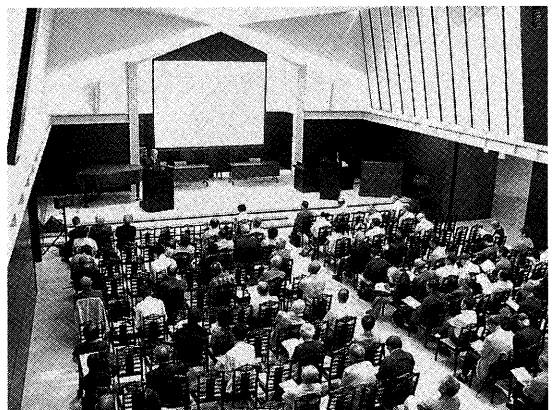
ではなからうか。伊藤博文や安重根に対する見方、評価も改めて再検討すべきではなからうか？

- ・世論の支配が決定力、の変遷は2100年には？例えば1900年代／弱肉強食は世の習い（奴隷貿易）→2000年代／「侵略」は悪（オバマという黒人の登場）。By the King → By the People。= 100年の進化！
- ・日韓の歴史認識に関し、歴史の偽造の具体例、「知識人」の皮相的認識に気づかされ、さらなる勉強の必要を痛感した。多謝！ 近現代における欧米「先進国」のアジア「後進」諸国に対する阿片戦略、宗教戦略等「侵略」戦略との関連にも触れていただきたかった。さらに、欧米「先進国」の9.11事件以後の力の侵略、金融戦略等についても触れていただければ一層よかったですと思います。
- ・核兵器なくして今後世界や東アジアを平和にしていくには、歴史の偽造を正しくしていく必要があると思う。これは中国や朝鮮にも必要だが特に日本には必要であると思う。
- ・日清・日露戦争の日本における歴史認識の矛盾の糸口が得られた。
- ・ホールの音響効果の関係か、講師のお話が聞き取り難かったのが残念であった。中塚先生のお話の内容は私にとって非常にユニークで刺激のかつ内容豊富であった。今後の勉強の方向づけに有益であった。ありがとうございました。
- ・「慰安婦」、韓国人BC級戦犯、日韓会議など日本の責任を少しでも果たしたいと活動しておりますが、それらの原点を再確認したくて参りましたが、たいへん力づけられるお話しでした。康先生のお話も。
- ・歴史の偽造の事実について初めて聞く話が多いたいへんよい勉強になった。歴史の事実を若い人たちや政治家等より広い層に対して紹介、啓蒙活動をすることが必要と痛感した。中塚先生の講演のむすびの提言にも強い共感をおぼえた。ありがとうございました。

- ・北朝鮮・金日成率いる北朝鮮の現状についてふれてほしかった。個人崇拜のあり方を考えざるを得ない。
- ・我々一般が知らされていない事実、歪めて伝えられた事実は現代においても多いことと思います。報道されていてもそれはその報道機関の目を通して伝えられている。積極的にこのような学習会に出席して、自分でしっかり事実を見極めていかなければと考えている。
- ・正しい歴史認識を持たねばとの思いを新たにしました。中塚先生の講演内容もすばらしかったです。こういう場を与えてくださった聖学院大学にも御礼を申し上げます。
- ・中塚先生のお話を聞く機会ができたこと、とても幸いでした。音響効果がよくなかったように思います。よくテストしていただきたいと思います。
- ・「明治栄光論、昭和悲惨論」を言いながら「作る会」関係者は結局、昭和美化論に陥っている。または「仕方がなかった」論に陥っている。中塚先生の指摘された歴史の偽造、美化を歴史教育、歴史教科書にも反映させ取り上げたいところですが。ともあれ、歴史の事実にしちんと向き合って考えていく必要を感じます。貴重な講演会の開催をありがとうございました。
- ・学生時代の友人と近代史の勉強をはじめております。ちょうど日清戦争に入ったところなので、本日のお話はたいへん参考になりました。被害者の立場で歴史を見直したいというのが勉強をはじめた動機でした。しかし、「明治の栄光」を払拭するのはたいへんです。先生の御著書で勉強したいと思います。
- ・友人たちの歴史認識、朝鮮認識の現実の根源一軍・政府・有名知識人による一が改めて幅広くわかることができました。そのことを役立てていきたい。康仁徳先生のコメントの内容についてさらに学んでゆけたらと願っています。実に興味深い内容でしたので。聖学院大学総合研究所20年という現代史の中の確かなる歩みにほん

のわずかでも触れ合うことができ意を強くしました。感謝致します。

- ・歴史の偽造を許さず、真実を守り続けることの大切さを実感しました。身近な例として歴史教科書問題は沖縄の主張がある程度通りましたが、国民の正しい歴史認識の実現だと思えます。
- ・戦後60年以上を経過して日朝関係をめぐる「歴史の構造」の実態をはじめて知ることができました。90年代以降の日本国内で「自虐史観」という言葉が流布しましたが、このような右派ナショナリズムをいかにして克服していけるのか、日本人の精神面を含めた課題がまだ多いと思います。
- ・ほかではなかなか聞けないお話だと思いました。歴史の真実はまだ知らされていないこと、真実を知る勇氣、システム化等をつくづく思いました。世界中で戦争は続いています。天災だけでたくさんだと思います。権力とその組織化の怖さを感じました。今日はありがとうございました。
- ・新聞やテレビだけ見てもなかなかわからない問題で、積極的な思考が必要だと感じました。
- ・憲法9条を守る会で活動しております、先日の5月3日の憲法記念日に中塚先生の著書に



会場の様子

より「宮城参拝」の写真を引用させていただいたばかりで、今日は先生のお話に接することができる催しと知り、期待して参りました。着実に学び発言していらしたお姿に接して感銘いたしました。どうぞこれからも精力的なる真摯なる活動を願っております。どうもありがとうございました。草の根活動への支援—康先生のご発言に共感しました。潘基文氏も政治外交がギクシャクしているときこそ民間交流が重要だろう。

- ・戦前の教育を受けたものには朝鮮蔑視の思想が抜けきらない。いつもまどわされないよう中塚先生の話などを聞く必要があると思います。
- ・康仁徳氏の講演ありがとうございました。祖国を統一しようという担当長官をつとめられた経験と意思を秘めて、若者の教育をしておられることに敬意をもちます。
- ・中塚先生の結びにかえてのご意見に全く賛成です。伝記物語や切手・札などにして偉人と盲信させるのも他の諸々けしからんことと同様、いかなものかと思うところです。
- ・このように数々の証拠がでており、また一般的にも徐々に日本軍が何をしたかは別として、してはいけないことを戦時期にやったのだという認識が生まれてきていることは確かでしょう。しかし、ここにおいてなぜより大々的に講演を行わないのでしょうか。ぜひやって欲しいと思います。また、私立であれば教科書に制限はないはずであるので、私立学校向けの歴史の教科書を作るというのも1つの方法ではないかと思えます。
- ・歴史認識のない自分に驚いています。知らされなかった、知ろうとしなかったと痛感しました。これから忘れ物を探します。ありがとうございました。
- ・江華島事件またその事件前に日本は侵略的手を打っていたというお話、勉強になりました。「歴史のウソ」知らないといけませんね。今日もこのようなスピーチをお願いします。勉強にな

ります。

- ・こういう形式でやるなら、民間の平和運動団体の催しで1度勉強すべきだ。不手際&時間のムダ使いが多し。
- ・私の「知覚」が変動させられました。
- ・戦後日本の歴史認識を問うというテーマで講演がもたれたことに意義があると思います。
- ・これからもこういう企画を継続していただきたい。ありがとうございました。
- ・康先生のお話に感動しました。
- ・非公開の資料の保存・公開・分析の重要性を確認でき有意義な講演でした。
- ・米中の大国間のはざままで、歴史認識を修復して共存していけるのでしょうか。
- ・韓国に学ぶ。歴史の真実を明かす運動を始めたという。日本もこれに学ぶ！
- ・マイクの具合なのか聞き取りにくかった。少し反響しているのではないか。内容がよかっただけに残念だ。
- ・ホールの建築構造の成果マイクの音声反響がよく聞き取れない。
- ・マイクの音量が非常に聞き取りにくい。次回に参考にさせていただければ。
- ・基調講演時間が短すぎる。ホール内音響効果悪い。
- ・講堂のためかマイクの音が響いて聞き取りにくかった。
- ・音声が悪く聞き取りにくかった。質疑応答の時間が少なく、論点が深められなかったようだ。
- ・ご挨拶が若干長かったと思います。音が教会のゆえかごだまして聞き取りにくいです。
- ・話者の語尾が不明になり聞き取りにくかった。